

進路便り 2年生 第1号 2020.5



2年生になり、「気持ちを新たに頑張ろう」と思っていたのにコロナの影響でスタートし損ねたと思っている人も多いと思います。けれども今が頑張りどころです。2年生ではそろそろ進路を考えて動き始める時期です。まずは、ニュースに触れて頑張っている人、困っている人、役立とうと工夫している人等、様々な人の生き方を学んでください。大きなヒントが得られますよ。「進路を考えるとは何で社会貢献するか考えること」です。どの方向に進んでもいいようにまずは実力をアップさせましょう。

今回はベネッセの資料から2年生スタート時の学習スタイルと成績アップの関係についてまとめてみました。自分の現在の学習スタイルと比較しながら、これからどのような点に気を付けていけばよいかを考えてみましょう。

学習習慣、学習のやり方を振り返り、今後の目標を立てよう！

2年生春に成績がよかった人（成績◎）に共通していた、学習習慣、学習のやり方に関連するデータを載せています。各項目で、成績◎のデータと比較して自分の行動を振り返り、自己評価（○△×）をつけてみましょう。またその評価を踏まえて、反省や今後1か月の取り組み目標など考えましょう。

学習時間を確保できていたか

成績◎の約半数が確保していた自主学習時間

平日：2時間以上 休日：3時間以上

関連を意識した学習ができていたか

成績◎の半数以上が

関連をつかみながら学習している

学習開始時間を固定していたか

学習開始時間を決定していた

成績◎の割合 76.1%

優先順位を決めて取り組んでいたか

学習の優先順位を決めていた

成績◎の割合 73.3%

3教科の取り組み方のポイントを押さえて、成績アップをめざそう

国語、数学、英語の3教科について、成績アップにつながる学習スタイルをまとめました。2年生春に成績がよかった人（成績◎）とよくなかった人（成績▲）のデータもあわせて確認し参考にして、学習に取り組んでみましょう。

国語 古典の学習は、授業を中心に行おう

<古典の自主学習のポイント>

- ・ 予習で疑問を発見 …本文の音読、わからない単語の意味調べなどに取り組む
- ・ 授業中に徹底理解 …授業中にわからなかったところは先生に質問する
- ・ 単語や文法は毎日の積み重ね …古典の基本である、単語や文法、句法を覚える

忙しくても、自主学習習慣を保つことが大切です。成績◎は成績▲と比べて、授業中心の自主学習の定着割合が高いことから、その重要性が伺えます。

<予習・宿題・復習など授業中心の学習をしている>

成績◎ 63.3%

成績▲ 27.9%

数学 疑問は即解決し、問題演習で理解を深めよう

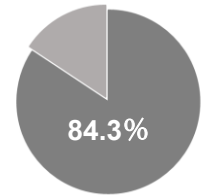
<問題演習を通して理解を深めるまでの道のり>

- ① 授業で理解できなかったことをノートにチェックする
- ② 理解できなかったことは、先生に質問するなどしてすぐに解決する
- ③ 問題演習に取り組み、理解を深める

<公式・定理は実際の問題で
理解を深める>
と答えた成績◎の割合

右のデータから、成績◎は、問題を通して理解を深めている
ことがわかります。

「授業中・授業後に疑問解消⇒問題演習で理解を深める」のスタイルを定着させていきましょう。



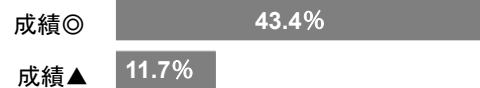
英語 予習、授業、復習の黄金サイクルを定着させよう

<授業中心の学習サイクル>

- ・予習：本文を音読する、知らない単語や熟語の意味を辞書で調べる、疑問点を整理する
- ・授業：先生の説明などから予習時の疑問点を解消する、重要だと感じたことを板書する
- ・復習：授業中に新たに気づいたポイントを整理する、新しく習った単語の意味を調べる

授業中心の学習スタイルを定着させるために、<平日に1時間以上の自主学習時間を確保している>
まずは平日の自主学習時間の確保も大切。

少なくとも成績◎は、その時間を確保できている人が多いようです。



今回は、授業が始まらない中、授業への取り組みを紹介しましたが、在宅学習中に学習スタイルが確立できたらしめたものです。丁寧に課題に取り組みメリハリをつけて過ごしましょう！

「進路を考えるとは何で社会貢献するか考えること」と最初に書きましたが、世の中には知らない職業(仕事)がたくさんあります。WEB上の職業情報サイト「日本版O-NET」には、様々な職業が紹介されています。必要なスキル・知識・免許・資格など自分をどう高めていけばよいのかのヒントももらえます。

「日本版O-NET」で検索して多くの職業に触れてみましょう。

一回のクリックで人生が変わるかもしれませんよ。(注:「O-NET」だけで検索すると結婚情報サイトに行ってしまうので間違わないように)

